ふじみ野市立さぎの森小学校だより

こころの輪

令和５年３月２４日発行
３月号　最終号
児童数３９９名

あいさつ・元気・学び合い　http://www.fujimino.ed.jp/smori/

学校教育目標	心豊かな子（徳） 体をきたえる子（体） 学び合う子（知）	＜目指す学校像＞ 一人一人が輝き保護者、地域とともに歩む あったかな学校

巣立つ６年生から在校生へのバトンをつなぐ

＜引継ぎ式＞

晴れ渡る空に、本校の桜は満開になりました。
例年、在校生代表として５年生は卒業式に参加するのですが、今年も新型コロナウィルス感染症拡大防止対策のため、参加できません。卒業式予行、６年生がどのような姿で卒業していくのか、４、５年生に見てもらいました。**「凛とした姿の卒業式を」**と最初の練習どおり、ピリッとした空気の中、６年生のすばらしい姿がありました。その後４，５年生から呼びかけのある「引継ぎ式」がありました。４，５年生の声とさぎ小の**「あいさつ」「仲良し」「自然が豊か」**の３つのよさを守る言葉から、６年生からしっかりｎバトンを受け継ぐ思いが伝わりました。

＜式場準備をしてくれた5年生＞

卒業式前日になる２０日は、４、５年生が式場準備で６年生のために、黙々と清掃している姿がありました。「今の６年生を超える６年生を目指す」「リーダーとしてさぎ小をしっかり支える」という心が伝わり、頼もしさを感じました。やり残したところがあると、下校後に４年生は自主的に落ち葉掃きをしてくれました。

＜下校後に掃除してくれた4年生＞

２２日、８０名の卒業生が本校を巣立ちました。第４２回卒業証書授与式のご来賓は、学校運営協議会委員の方々のみです。卒業生、各家庭保護者２名、教職員のみで挙行いたしました。
さぎ小の卒業生としてどういう姿や態度を示していくのか、歴代の卒業生に負けない、小学校６年間の集大成の姿を「礼」「返事」「歩き方」「態度」にしっかり表しました。学年目標である**「全力」の姿**をこの卒業式で子供たちは見せてくれました。呼びかけでは、子供たち自身が考えた**「感謝」**の思いを、合唱では、コロナ禍で出せなかった**「全力」**の声に感動しました。校長からの「おめでとう」の言葉に「ありがとうございます」と、しっかりと**「あいさつ」**を返せる卒業生でした。**「あったかな」**令和４年度の卒業式になりました。
令和４年度も保護者・地域の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

校　長　村越　澄子

卒業生１組

卒業生２組